# 確率の 求め方

中2／解き方プリント 項目3／目標 15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

**きまり① 確率 ＝ 条件に 合う 場合の数 ÷ 全部の 場合の数（約分する。0以上 1以下）**
**きまり② 条件に 合う ものを 1つずつ 書き出して 数える。倍数は その 数も 入れる。1は 素数では ない**
**きまり③ 「以上・以下」は その 数を ふくむ。「未満・より 大きい」は ふくまない**
**きまり④ 「AでもBでも ある」は 両方に 当てはまる もの。分母は 全部の 数（ほかの 色の 個数では ない）**

れい 1〜12の カードから 1枚 ひく。4の倍数は 4、8、12 の 3通り、全部は 12通り → $\frac{3}{12} = \frac{1}{4}$

◯ 倍数は 全部 書き出して 数える

× 見つけた 1つだけを 数える

・「確率の求め方」の 問題。くじ・玉・さいころ・硬貨は どの 結果も 同じ 程度に 起こる ものと する。大問1・2の 答えと、大問3の 正しい 答えは、確率なら 約分した 分数、場合の数なら 数だけを 四角に 書く。
・大問3は、「正しい」「まちがい」の どちらかを ○で かこみ、まちがいなら 正しい 答えを、正しい 答案なら「同じ」と 四角に 書く。

## 大問1 合う 数・全部の 数・確率

(1) **1〜15の カード15枚から 1枚 ひく。5の倍数の カードが 出る 確率**

合う 場合の数 ＿＿＿ 通り　全部の 場合の数 ＿＿＿ 通り　確率 ＿＿＿

(2) **1〜30の カード30枚から 1枚 ひく。2の倍数でも あり 5の倍数でも ある カードが 出る 確率**

合う 場合の数 ＿＿＿ 通り　全部の 場合の数 ＿＿＿ 通り　確率 ＿＿＿

## 大問2 確率を 求める

(1) **赤玉 4個、白玉 9個の 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率**　確率 ＿＿＿

(2) **1〜11の カード11枚から 1枚 ひく。素数の カードが 出る 確率**　確率 ＿＿＿

(3) **1〜20の カード20枚から 1枚 ひく。6未満の カードが 出る 確率**　確率 ＿＿＿

## 大問3 答案を 調べて 直す

(1) **赤玉 3個、白玉 8個の 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率**
**さくらさん「赤玉は 3個、ほかの 玉は 8個 だから $\frac{3}{8}$」**

正しい　まちがい　　正しい答え ＿＿＿

(2) **1〜20の カード20枚から 1枚 ひく。4の倍数の カードが 出る 確率**
**さくらさん「条件に 合うのは 4、8、12、16、20 の 5通り、全部で 20通りだから $\frac{1}{4}$」**

正しい　まちがい　　正しい答え ＿＿＿

**見直し** □ 条件に 合う ものを 全部 書き出した □ 境目の 数を 確かめた □ 分母は 全部の 数 まちがい（ ）問

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「確率」のプリント一覧がひらきます

# 確率の 求め方【こたえ】

中2／解き方プリント 項目3／目標 15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

**きまり① 確率 ＝ 条件に 合う 場合の数 ÷ 全部の 場合の数（約分する。0以上 1以下）**

**きまり② 条件に 合う ものを 1つずつ 書き出して 数える。倍数は その 数も 入れる。1は 素数では ない**

**きまり③ 「以上・以下」は その 数を ふくむ。「未満・より 大きい」は ふくまない**

**きまり④ 「AでもBでも ある」は 両方に 当てはまる もの。分母は 全部の 数（ほかの 色の 個数では ない）**

れい 1〜12の カードから 1枚 ひく。4の倍数は 4、8、12 の 3通り、全部は 12通り → $\frac{3}{12}=\frac{1}{4}$

◯ 倍数は 全部 書き出して 数える　　× 見つけた 1つだけを 数える

## 大問1 合う 数・全部の 数・確率

(1) **1〜15の カード15枚から 1枚 ひく。5の倍数の カードが 出る 確率**

合う 場合の数 **3** 通り　全部の 場合の数 **15** 通り　確率 **$\frac{1}{5}$**

(2) **1〜30の カード30枚から 1枚 ひく。2の倍数でも あり 5の倍数でも ある カードが 出る 確率**

合う 場合の数 **3** 通り　全部の 場合の数 **30** 通り　確率 **$\frac{1}{10}$**

## 大問2 確率を 求める

(1) **赤玉 4個、白玉 9個の 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率**　確率 **$\frac{4}{13}$**

(2) **1〜11の カード11枚から 1枚 ひく。素数の カードが 出る 確率**　確率 **$\frac{5}{11}$**

(3) **1〜20の カード20枚から 1枚 ひく。6未満の カードが 出る 確率**　確率 **$\frac{1}{4}$**

## 大問3 答案を 調べて 直す

(1) **赤玉 3個、白玉 8個の 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率**

**さくらさん「赤玉は 3個、ほかの 玉は 8個 だから $\frac{3}{8}$」**

正しい　**まちがい**　　正しい答え **$\frac{3}{11}$**

(2) **1〜20の カード20枚から 1枚 ひく。4の倍数の カードが 出る 確率**

**さくらさん「条件に 合うのは 4、8、12、16、20 の 5通り、全部で 20通りだから $\frac{1}{4}$」**

**正しい**　まちがい　　正しい答え **同じ**

**丸つけのめやす／つまずきやすいところ**

大問1 (1) 合う 3通り・全部 15通り → $\frac{1}{5}$ (2) 合う 3通り・全部 30通り → $\frac{1}{10}$。「でも」は 2と 5の 両方の 倍数。

大問2 (1) $\frac{4}{13}$ (2) $\frac{5}{11}$ (3) $\frac{1}{4}$。(1) 分母は 全部の 玉。(2) 1は 素数では ない。(3) 6は ふくまない。

大問3 (1)「分母を 全部の 数でなく、もう一方の 個数に した」→ 正しくは $\frac{3}{11}$。(2) は 正しい 答案（答えは「同じ」）。

別解の 扱い：確率は 約分した 分数（上下でも 斜め線でも ○。小数・百分率・約分前は × ）。場合の数は 数だけ（「通り」は あっても ○）。